

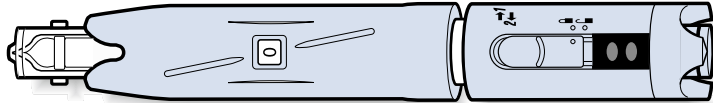
医療機器承認番号 21100BZY00227000
機械器具74 医薬品注入器
医薬品・ワクチン用注入器 12504002
管理医療機器

ヒト成長ホルモン製剤専用

針なし圧力注射器

ツインジェクター[®] EZII

取扱説明書



JCR

JCRファーマ 株式会社

はじめに

- ツインジェクターEZ IIは、米国アンタレス社で開発された針なし圧力注射器です。これは、注射針に対する恐怖感を無くし、毎日の注射からのわずらわしさを少なくし、痛くない注射を目指したものです。
 - ツインジェクターEZ IIによる注射は、針を刺す痛みがないという特長を持っています。
 - 薬液は、バネの力によって先端の微少な穴から瞬間的に噴射され、皮下に直接注入されます。
 - 医師の指導を受け、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
-

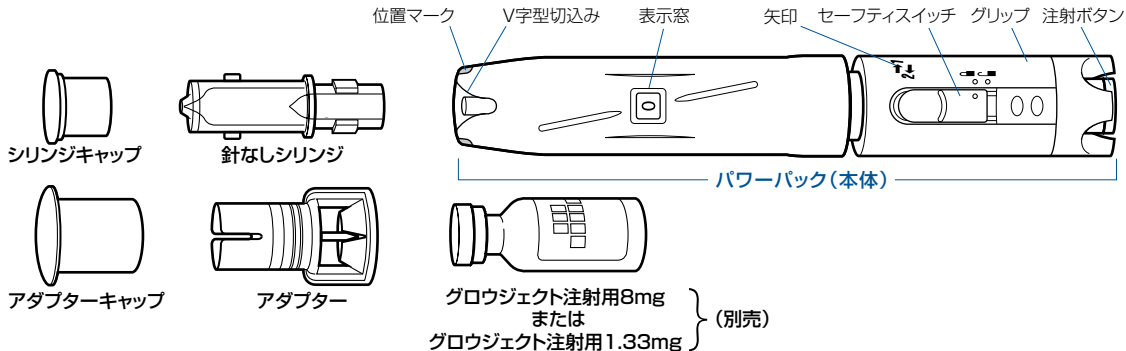
目 次

はじめに	1	6. 薬液の吸入	14
仕様	2	△ 空気抜き	18
1. ツインジェクターEZ II各部の名称と働き	3	7. 注射の方法	19
2. 薬の溶解〈グロウジェクト注射用8mg製剤の場合〉	4	8. 注射の後(次の注射の準備)	21
〈グロウジェクト注射用1.33mg製剤の場合〉 ..	7	9. 2回目以降の注射	23
3. アダプターの取り付け	11	10. 針なしシリンジの交換	24
4. パワーパック(本体)の準備	12	注射部位について	26
5. 針なしシリンジの取り付け	13	ツインジェクターEZ IIをご使用になる方へ	27

仕様

- 用途／ヒト成長ホルモン製剤投与用
- 容量／500 μ L (使用範囲40～500 μ L)
- 目盛／0～50 1刻み

1. ツインジェクターEZⅡ 各部の名称と働き



■ ツインジェクターEZⅡ

グリップ…薬液の吸入(空気抜き)、注射量の設定などを行うときに回します。

セーフティスイッチ…注射ボタンをロックして誤射を防止します。

注射ボタン…注射するときに押します。

位置マーク…針なしシリンジが正しく取り付けられたことを確認するためのものです。

表示窓…注射量・針なしシリンジの取り付け・取りはずし時に必要な数字を表示します。

V字型切込み…針なしシリンジの取り付け・取りはずし位置などを確認するためのものです。

矢印…グリップを回す方向を示します。

針なしシリンジ…先端の小さな穴から薬液の吸入や注射をします。

シリンジキャップ…針なしシリンジを保護します。

アダプター…バイアルに装着し、針なしシリンジに薬液を吸入するときに使用します。

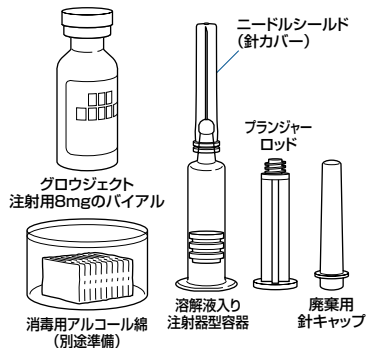
アダプターキャップ…アダプターを保護します。

2. 薬の溶解〈グロウジェクト注射用8mg製剤の場合〉

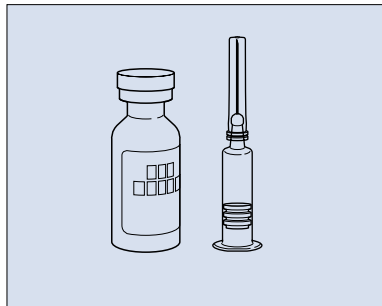
グロウジェクト注射用8mgを溶解し、注射用の薬液を作ります。

⚠️ 溶解の方法については、医師の指導を受けてください。

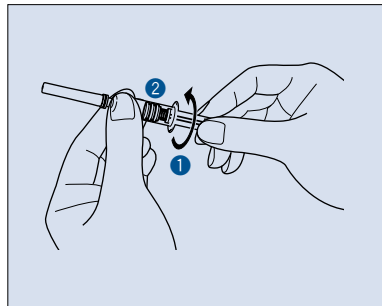
用意するもの



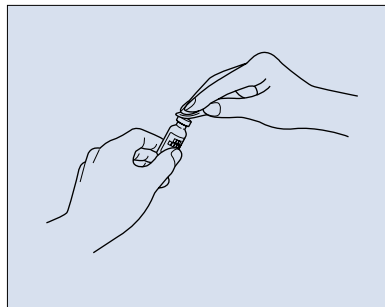
グロウジェクト注射用8mgの箱の中には、グロウジェクト注射用8mgのバイアル、溶解液入り注射器型容器、プランジャーロッド、及び廃棄用針キャップが入っています。



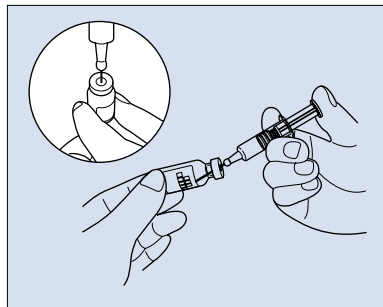
冷蔵庫に保管してあるグロウジェクト注射用8mgのバイアルと溶解液入り注射器型容器は、溶解する30分前に冷蔵庫から取り出して室温に戻しておきます。



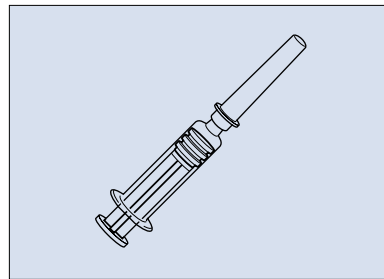
プランジャーロッド(①)を、溶解液入り注射器型容器のガスケット(②)に押し込まないように注意して、矢印の方向に回して取り付けます。



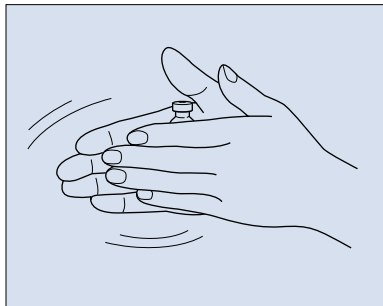
グロウジェクト注射用8mgのバイアルのキャップ（緑色）をはずし、ゴム栓を消毒用アルコール綿で拭きます。消毒用アルコール綿はそのままゴム栓の上に置いてください。



溶解液入り注射器型容器の針カバー（針カバー）をはずし、バイアルのゴム栓の上に置いていた消毒用アルコール綿を取り、中央の○印の中に注射針を刺します。バイアル全体を少し傾け、注射針をバイアルの内側の壁に沿わせて、泡がたたないようにゆっくり溶解液を注入します。



溶解液注入後、バイアルから注射器型容器を抜きます。使用済の注射器型容器は、針先に廃棄用針キャップを付け、セーフティボックス等に入れて片付けてください。
△一度はずした針カバー（針カバー）は再使用しないでください。
△この時、針刺し事故に注意してください。



バイアルを両方の手の平で包むようにはさみ、ゆっくり回して溶かします。液が透明になったのを確認してください。

△溶解した日付をバイアルのラベルに記載しましょう。



溶解したバイアルのゴム栓を消毒用アルコール綿で拭き、そのままかぶせておきます。

これで薬液の準備ができました。

グロウジェクト注射用8mg 使用上の注意

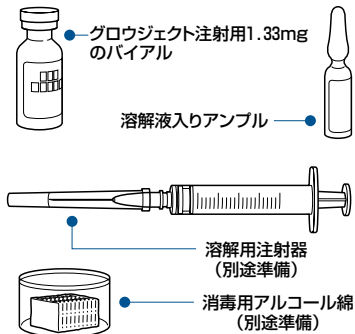
- 薬は冷蔵庫(2~8℃)で保管し、溶解後は42日以内に使用してください。
- 凍結した薬液は使用しないでください。
- 完全に溶けなかった場合、又は浮遊物が見られた場合は使用しないでください。

2. 薬の溶解〈グロウジェクト注射用1.33mg製剤の場合〉

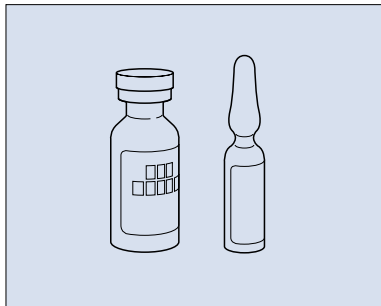
グロウジェクト注射用1.33mgを溶解し、注射用の薬液を作ります。

⚠️ 溶解の方法については、医師の指導を受けてください。

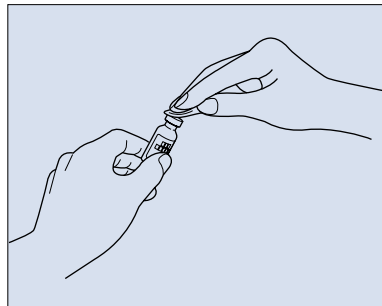
用意するもの



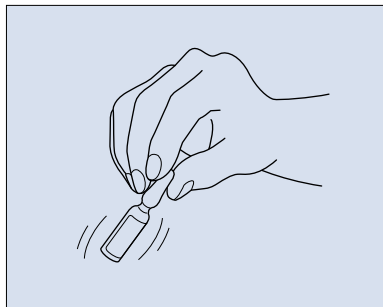
グロウジェクト注射用1.33mgの箱の中には、グロウジェクト注射用1.33mgのバイアル、溶解液入りアンプルが入っています。



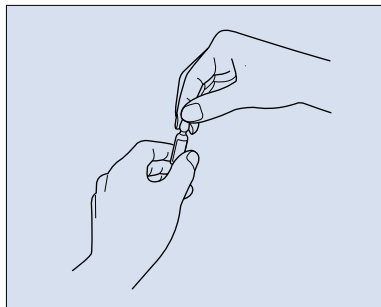
冷蔵庫に保管してあるグロウジェクト注射用1.33mgのバイアルと溶解液入りアンプルは、溶解する30分前に冷蔵庫から取り出して室温に戻しておきます。



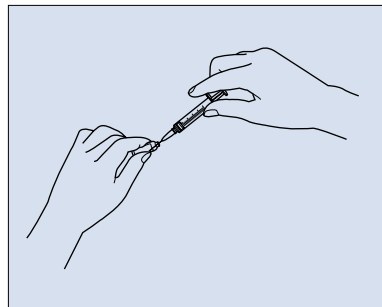
バイアルのキャップ(青色)をはずし、ゴム栓を消毒用アルコール綿で拭きます。消毒用アルコール綿はそのままゴム栓の上に置いてください。



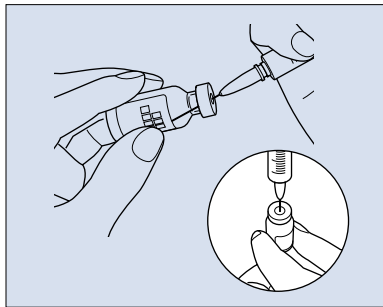
溶解液入りアンプルの上を軽くはじくか振って、上にたまった溶解液を下に落とします。



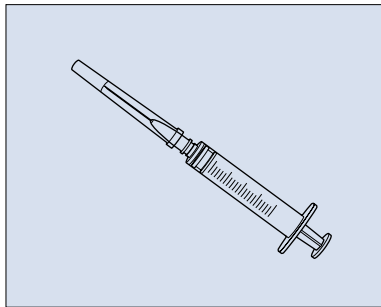
溶解液入りアンプルのくびれた部分を消毒用アルコール綿で拭き、青い●印を押して首を折ります。



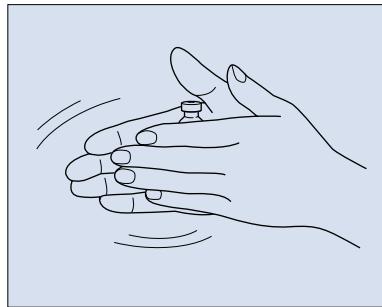
溶解用注射器の針キャップをはずし、アンプル内の溶解液を全て吸い取ります。



バイアルのゴム栓の上に置いていた消毒用アルコール綿を取り、中央の○印の中に注射針を刺します。バイアル全体を少し傾け、注射針をバイアルの内側の壁に沿わせて、泡がたたないようにゆっくり溶解液を注入します。



溶解液注入後、バイアルから注射器を抜きます。使用済の溶解用注射器は、針先に針キャップを取り付け、セーフティボックス等に入れて片付けてください。
△この時、針刺し事故に注意してください。



バイアルを両方の手の平で包むようにはさみ、ゆっくり回して溶かします。液が透明になったのを確認してください。
△溶解した日付をバイアルのラベルに記載しましょう。



溶解したバイアルのゴム栓を消毒用アルコール綿で拭き、そのままかぶせておきます。

これで薬液の準備ができました。

グロウジェクト注射用1.33mg 使用上の注意

- 薬は冷蔵庫（2～8℃）で保管し、溶解後は14日以内に使用してください。
- 凍結した薬液は使用しないでください。
- 完全に溶けなかった場合、又は浮遊物が見られた場合は使用しないでください。

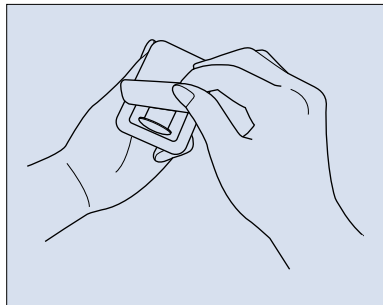
3. アダプターの取り付け

本ページ以降はグロウジェット注射用8mg製剤、グロウジェット注射用1.33mg製剤ともに同じ操作です。

バイアルにアダプターを取り付け、アダプター付バイアルを準備します。

3

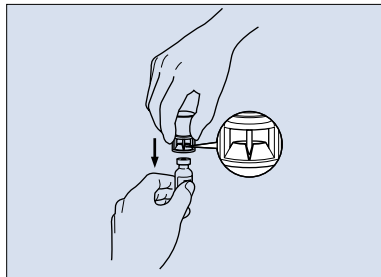
アダプターの取り付け



パッケージからアダプターを取り出します。

⚠ **パッケージに記載されている使用期限を守ってください。**

⚠ **アダプターの針には触れないでください。**



バイアルの上に置いていた消毒用アルコール綿を取り、アダプターの針をバイアルのゴム栓中央に合わせ、いっきにアダプターを押し込みます。パチンと音がすると取り付けの完了です。

これで、アダプター付バイアルの準備ができました。

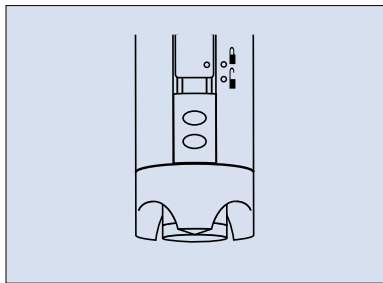
⚠ 注意

- 一度取り付けたアダプターは取りはささないでください。
- アダプターは、バイアル1瓶につき1個使用し、再使用しないでください。
- アダプター付バイアルを使用しない時は、必ずアダプターキャップを付けてください。
- アダプター付バイアルは、必ず上を向けたまま冷蔵庫(2~8℃)の中に入れて保管してください。

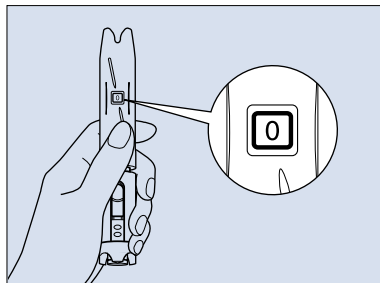
4. パワーパック(本体)の準備

本体に針なしシリンジを取り付ける準備をします。

針なしシリンジを取り付ける前に、本体が次の①②の状態になっていることを確認してください。



①注射ボタンが飛び出していること。

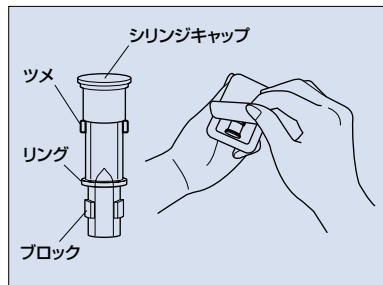


②表示窓が「0」を示していること。

①②の状態になっていない場合は、P.21の「8.注射の後(次の注射の準備)」の操作を行ってください。

5. 針なしシリンジの取り付け

本体に針なしシリンジを取り付けます。



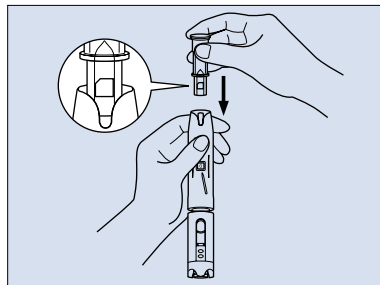
パッケージから針なしシリンジを取り出します。

針なしシリンジには取り付け位置を確かめるためのブロックやツメなどが付いています。

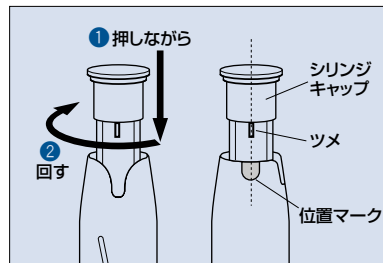
△パッケージに記載されている使用期限を守ってください。

△針なしシリンジに割れ、ヒビなどの異常がないことを確認してください。もし発見した場合は、新しい針なしシリンジに交換してください。

△一度取り付けした針なしシリンジは、新しい針なしシリンジの交換の時まで絶対に取りはずさないでください。もし取りはずしてしまった場合は、新しい針なしシリンジに交換してください。



針なしシリンジのブロックと本体のV字型切込みを合わせ、リングが見えなくなるまでまっすぐ押し込みます。

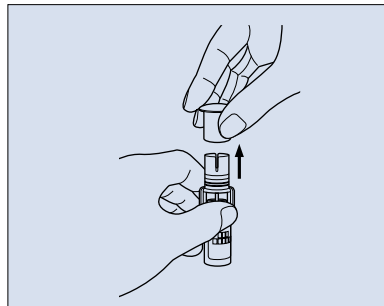


針なしシリンジを下へ押しながら①矢印の方向に90°回し②回します。正しく取り付けられたときはかすかにカチッと音がします。本体の横に付いている位置マークと針なしシリンジのツメが—列に並んでいることを確認してください。これで本体に針なしシリンジが取り付けられました。

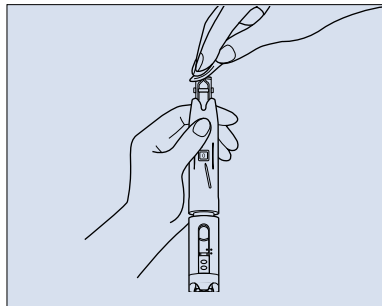
△シリンジキャップだけを持って回さないでください。

6. 薬液の吸入

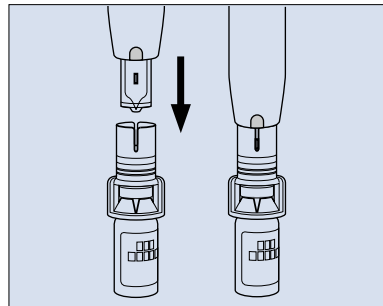
針なしシリンジにアダプター付バイアルを取り付けます。



アダプターキャップを取りはずします。
アダプター付バイアルのアダプターを持ち、
アダプターキャップをまっすぐ上に引っ
張ります。

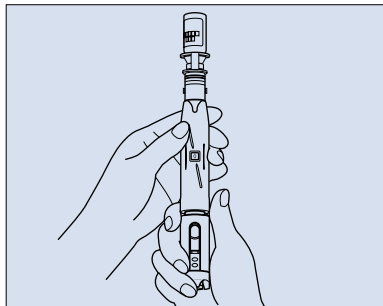


針なしシリンジのシリンジキャップをはずし、
消毒用アルコール綿で針なしシリンジの
先端を拭きます。

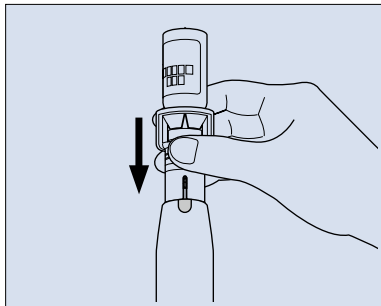


針なしシリンジのツメと、アダプター付
バイアルの溝を合わせ、本体をまっすぐに
押し入れます。

針なしシリンジに薬液を吸入します。

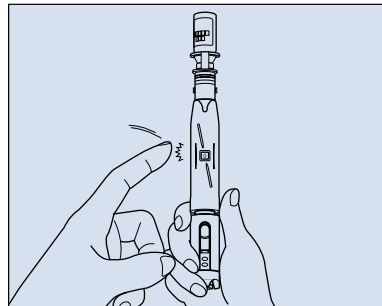


アダプター付バイアルを上に向けて、本体を表示窓と目の高さが同じになるよう垂直に持ちます。

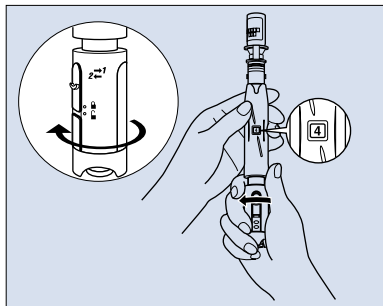


バイアル内の空気が針なしシリンジに入りやすくするために、アダプターを持って軽く下に2,3回押します。

⚠左右に回さないようにしてください。

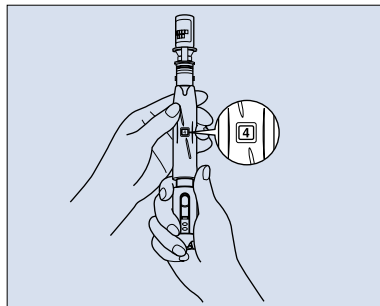


薬液が浸透しやすくなるよう、本体の側面を軽くトントンと叩きます。

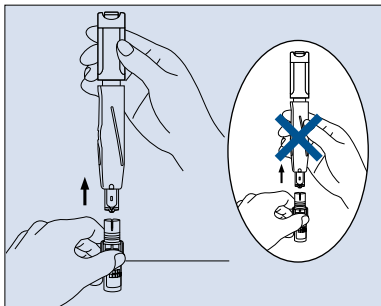


医師に指示された1回当たりの注射量が表示されるまで、グリップを矢印2の方向にゆっくりと回します。

▲薬液が吸入されている様子を見ながらゆっくりと行ってください。



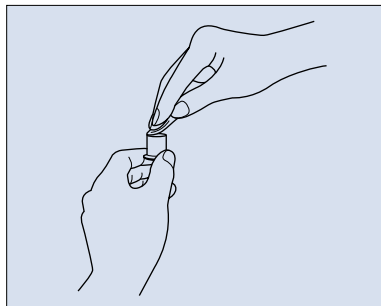
これで薬液の吸入ができました。



アダプター付バイアルを下へ向けて、机などの平らなところで動かないように持ち、本体のグリップを持ってまっすぐ上に引き抜きます。

⚠️**本体の表示窓付近を持って引き抜かないでください。**

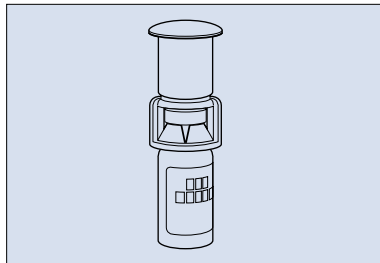
⚠️**本体を回しながら引き抜かないでください。**



アダプターキャップの内側を消毒用アルコール綿で拭き、アダプター付バイアルにかぶせ、次回の注射時まで冷蔵庫(2~8℃)の中に入れて保管します。

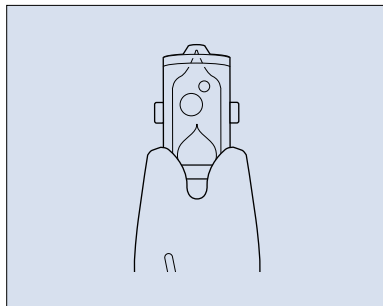
⚠️**アダプターキャップの内側にアルコールの液が残っていないことを確認してください。**

⚠️**保管するときは…**

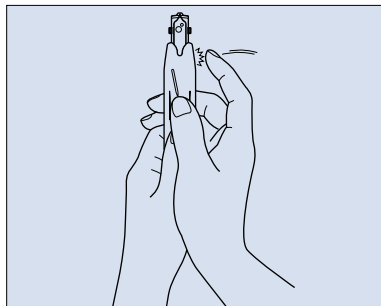


必ず上を向けたまま保管するようにしてください。

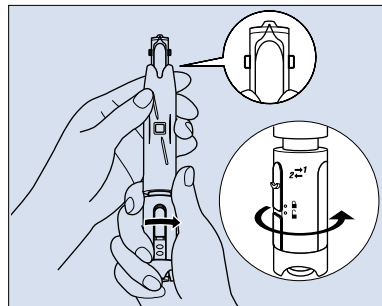
針なしシリンジの中に大きな気泡がある場合のみ行ってください。



針なしシリンジの中に大きな気泡があるかどうか確かめます。



本体の側面を軽くたたき、針なしシリンジの先端に気泡を集めます。

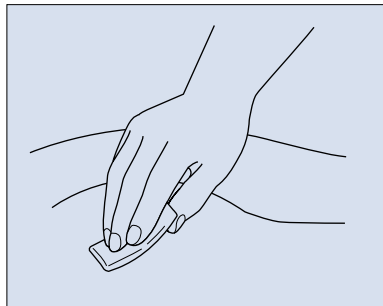


集まった気泡がなくなるまで、グリップを矢印1の方向にゆっくり回します。

これで空気抜きができました。

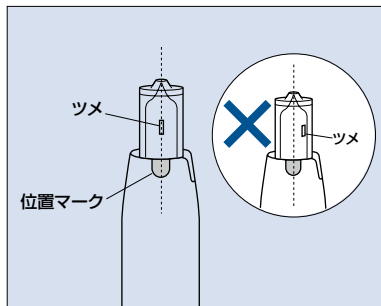
7. 注射の方法

⚠ 注射部位については、医師の指導を受けてください(P.26参照)。



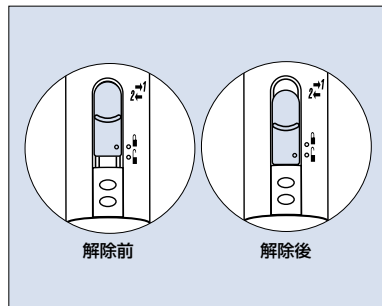
消毒用アルコール綿で、注射部位を消毒します。

⚠ 注射部位が消毒液でぬれている場合には、針なしシリンジがすべることがあります。注射する前に、消毒液が乾いていることを確認してください。

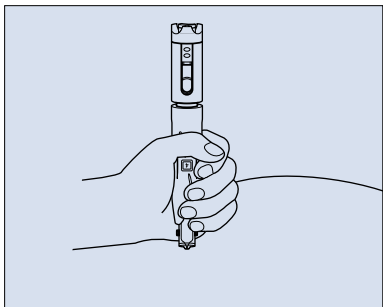


本体の横についている位置マークと針なしシリンジのツメが一行に並んでいることを確認してください。

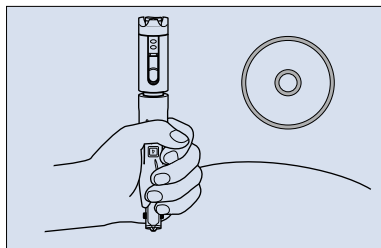
⚠ 一行に並んでいない場合、適切な注射ができません。必ず位置マークとツメを合わせてください。



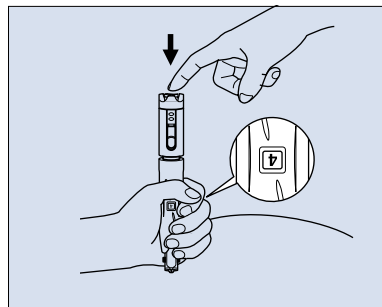
セーフティスイッチを解除します。



本体の針なしシリンジの先端を注射部位に垂直に押し当てます。

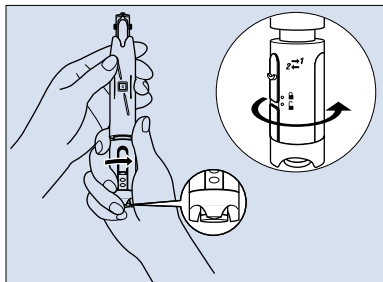


△**本体を斜めに押し当てている場合は薬液がもれることがあります。一度本体を持ち上げて、丸い跡が付いているかどうか見てください。丸い跡が付いていない時は、しっかりと注射部位に垂直に押し当ててください。**



注射ボタンを押します。注射後ゆっくり5つ数えてから本体を注射部位から離します。**これで、注射ができました。**

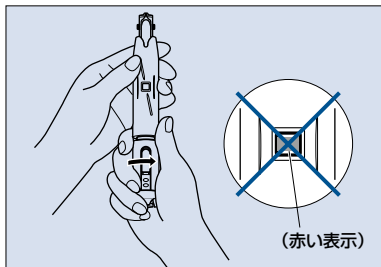
8. 注射の後(次の注射の準備)



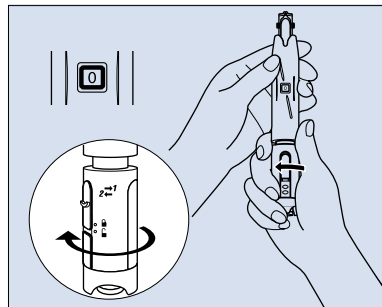
本体を表示窓と目の高さが同じになるよう垂直に持ち、グリップを矢印1の方向へ回します。注射ボタンが飛び出し、表示窓に■(黒い表示)が現れるまで回します。

⚠薬液の吸入時よりもグリップが固くなっています。

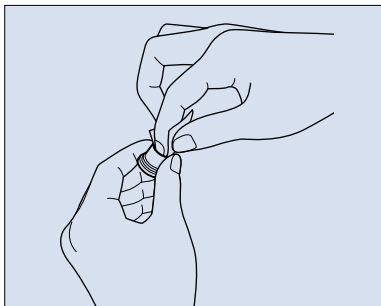
⚠ 注意



故障の原因となりますので、■(赤い表示)を超えてグリップを回すことは、決してしないでください。

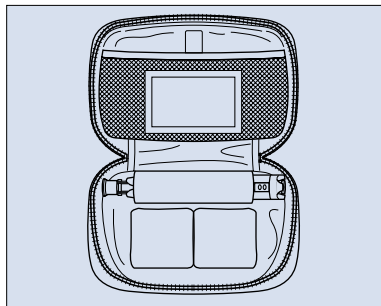


グリップを矢印2の方向に回します。表示窓に「0」と表示されるまで回します。**これで、次の注射の準備ができました。**



針なしシリンジの先端とシリンジキャップの内側を消毒用アルコール綿で消毒します。

△シリンジキャップの内側にアルコールの液が残っていないことを確認してください。

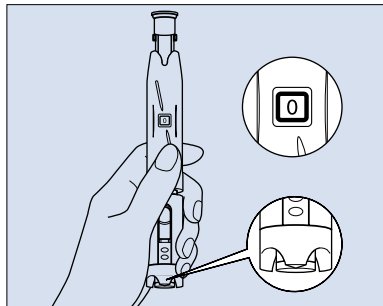


本体は針なしシリンジにシリンジキャップを付け、次回の注射までケースに入れて保管します。

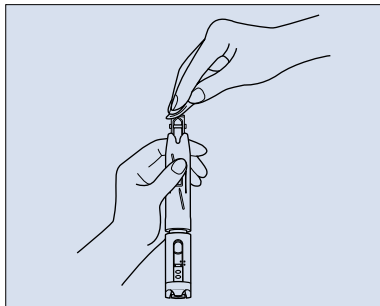
△ツインジェクターEZⅡは室温で保管し、冷蔵庫には入れないでください。

9. 2回目以降の注射

注射する30分前に、アダプター付バイアルを冷蔵庫から取り出し、室温に戻しておきます。



本体をケースから取り出し、注射ボタンが飛び出していること、表示窓に「0」と表示されていることを確認してください。この状態になっていない場合は、P.21の「8. 注射の後（次の注射の準備）」を行ってください。



針なしシリンジのシリンジキャップをはずし、消毒用アルコール綿で先端を拭きます。

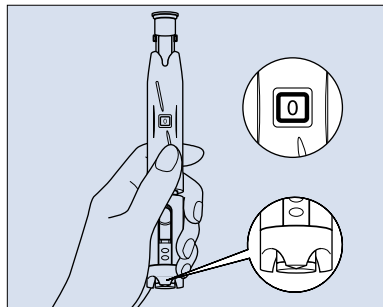
**△針なしシリンジに割れ、ヒビなどの異常がないことを確認してください。
もし発見した場合は、新しい針なしシリンジに交換してください。**

- (P.14) 6. 薬液の吸入
- (P.18) △ 空気抜き
- (P.19) 7. 注射の方法
- (P.21) 8. 注射の後（次の注射の準備）

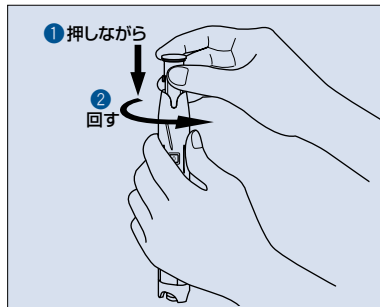
を行ってください。

10. 針なしシリンジの交換

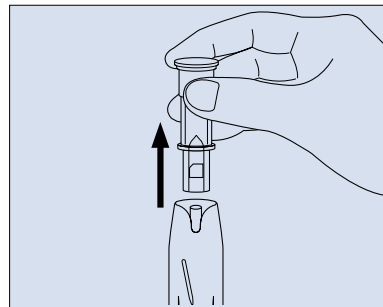
針なしシリンジは7回（1週間）の使用で、必ず新しい針なしシリンジと交換してください。



本体の注射ボタンが飛び出していること、表示窓に「0」と表示されていることを確認してください。この状態になっていない場合は、P. 21の「8. 注射の後（次の注射の準備）」の操作を行ってください。

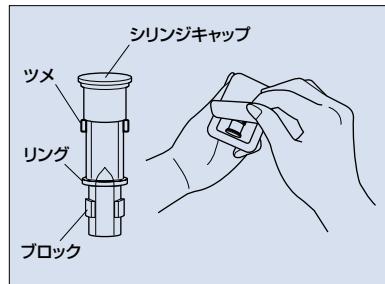


針なしシリンジを下へ押しながら①、矢印の方向に90°回します②。
△シリンジキャップだけを持って回さないでください。



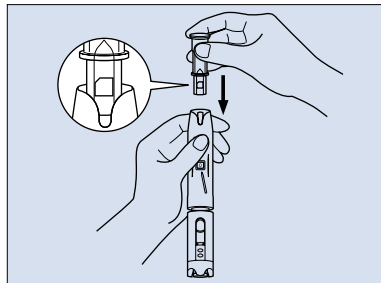
本体から針なしシリンジをまっすぐ上に引き抜きます。
△取りはずした針なしシリンジは、セーフティボックス等に入れて片付けてください。

本体に針なしシリンジを取り付けます。

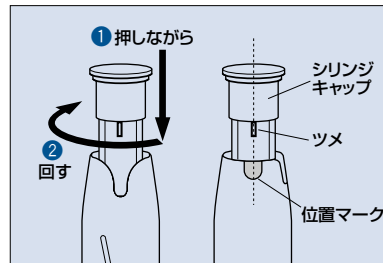


パッケージから針なしシリンジを取り出します。
針なしシリンジには取り付け位置を確かめるためのブロックやツメなどが付いています。

- ⚠️パッケージに記載されている使用期限を守ってください。
- ⚠️針なしシリンジに割れ、ヒビなどの異常がないことを確認してください。もし発見した場合は、新しい針なしシリンジに交換してください。
- ⚠️一度取り付けた針なしシリンジは、新しい針なしシリンジの交換の時まで絶対に取りはずさないでください。もし取りはずしてしまった場合は、新しい針なしシリンジに交換してください。



針なしシリンジのブロックと本体のV字型切込みを合わせ、リングが見えなくなるまでまっすぐ押し込みます。

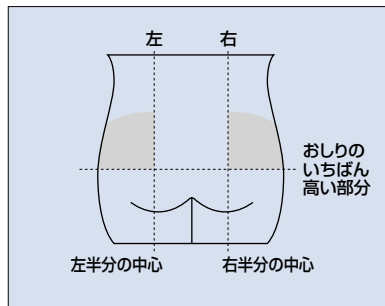


針なしシリンジを下へ押しながら(①)矢印の方向に90°回し(②)ます。正しく取り付けられたときはかすかにカチッと音がします。本体の横に付いている位置マークと針なしシリンジのツメがー列に並んでいることを確認してください。
これで本体に針なしシリンジが取り付けられました。

- ⚠️シリンジキャップだけを持って回さないでください。

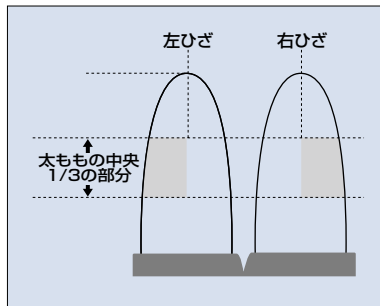
注射部位について(例)

おしりに注射する場合



うつ伏せにして注射します。

太ももに注射する場合



いすに深く腰かけて注射します。

⚠ 注意

- 注射する部位は注射のたびに変えてください。
- パワーパック(本体)を垂直に押し当ててください。
- 注射部位に関しては医師の指示に従ってください。

ツインジェクターEZⅡをご使用になる方へ

ご使用にあたって

- 本人以外には使用しないでください。
- 注射部位については医師の指導を受けてください。
- 注射部位に対しパワーパック(本体)を斜めに押し当てて力がゆるんでいる場合は、薬液がもれることがあります。注射をする時は必ず垂直に押し当ててください。
- 針なしシリンジ内に薬液を吸入していない状態での注射操作(空うち)及び、針なしシリンジをはずした状態での注射操作はしないでください。故障や事故の原因になります。万一、誤って空うちしてしまった場合は、そのまま使用しないで必ず医師またはグロウジェクトお客様相談窓口にご連絡してください。
- ツインジェクターEZⅡを操作するとき、針なしシリンジの先端部分をのぞきこんだり、人のいる方向に向けたりしないでください。
- パワーパック(本体)には強力なバネが内蔵されています。危険ですので、分解したり改造したりしないでください。

- 目盛50を超えて薬液を吸入しないでください。故障の原因になります。
- グリップは、表示窓に■(赤い表示)が現れたらそれ以上は回さないでください。
- パワーパック(本体)に異常があった場合には、必ず医師に連絡してください。
- パワーパック(本体)を使用しない時はケースに入れ、室温で保管し、冷蔵庫には入れないでください。
- パワーパック(本体)は必ず注射ボタンが飛び出していること、表示窓に「0」が表示されていることを確認してから保管してください。
- パワーパック(本体)が汚れた場合は水で湿らせた布で拭いてください。アルコールや洗剤は使用しないでください。

針なしシリンジ・アダプターについての注意

- 針なしシリンジは7回(1週間)の使用で、必ず新しい針なしシリンジと交換してください。
- パッケージに記載されている使用期限を守ってください。
- 包装の破損などにより無菌性が損なわれていると考えられる場合には、使用しないでください。
- 針なしシリンジは使用時に割れ、ヒビなどの異常がないことを確認してください。もし発見した場合には、新しい針なしシリンジに交換してください。
- 一度取り付けした針なしシリンジは、新しい針なしシリンジの交換の時まで絶対に取りはずさないでください。もし取りはずしてしまった場合は、新しい針なしシリンジに交換してください。

ツインジェクターEZII用付属品として、右のようなセットがあります。必要な場合には、医師にご相談ください。

名 称	1ケースあたりの入数
アダプターセットA	アダプター : 1個 針なしシリンジ : 2個
アダプターセットB	アダプター : 1個 針なしシリンジ : 4個
アダプター	アダプター : 5個

保管時の注意

- パッケージに入った針なしシリンジおよびアダプターは水濡れに注意し、直射日光や高温多湿を避けて室温で保管してください。
- 使用済の針なしシリンジ、アダプター、アダプター付バイアル、パワーパック(本体)は、医師の指示に従って廃棄してください。

パワーパック(本体)の耐用年数は使用開始日より2年間です。

耐用年数終了が近づいたパワーパック(本体)は医療機関にお持ちください。

製造販売元

JCRファーマ株式会社

兵庫県芦屋市春日町3番19号

グロウジェクトお客様相談窓口
0120-999-393 (フリーコール)

病気やお薬に関するご質問は、医師や薬剤師の先生方にご相談ください。